

海外から侵入した農作物の害虫

# セグロウリミバエが発見されました！

令和6年3月以降、沖縄本島地域（中北部）で、海外から侵入した農作物の害虫セグロウリミバエがトラップ調査により相次いで発見されています。本種が定着すると農作物に大きな被害を及ぼす恐れがあるため、防除を実施しております。皆様の防除へのご協力をお願いいたします。

体長8~9mm



セグロウリミバエ

体長7.5~9mm

ウリ科果実から  
出てきたウジ(幼虫)

## 寄生する果実

ウリ類（ゴーヤー・  
ヘチマ・モーウイ・  
かぼちゃ・スイカ・  
メロン・トウガン・  
きゅうりなど）・  
その他



## 防除のおもな内容

### 1) 寄主植物の除去を行っています。

- \*家庭菜園や野生植物も対象となります。
- \*所有者の同意を得て行います。



畠での除去の様子

### 2) 寄生果発見地周辺で

殺虫剤を散布します。

- \*人畜に対して安全性の高い  
薬剤を使用しています。



### 3) トラップを増設します。



## セグロウリミバエと他のミバエ類の見分け方

### セグロウリミバエと他の主なミバエ類

セグロウリミバエ  
(翅に黒い斑紋なし)ウリミバエ  
(翅に黒い斑紋がある)

ミスジミバエ

翅(はね)に、  
くさび型の黒い斑紋が  
ないのが  
セグロウリミバエだよ！

※ウリミバエは1993年に根絶されていますが、海外からの侵入防止のため、現在でも不妊虫を大量に放飼しています。

▶病害虫防除技術センター

: 098-886-3880



▶病害虫防除技術センター宮古駐在

: 0980-73-2752

▶宮古農林水産振興センター農業改良普及課 : 0980-72-3149

▶宮古島市農林水産部農政課

: 0980-79-7813

セグロウリミバエのまん延を防ぐため…

# 生産者(農家)の皆様へのおねがい



①施設栽培では、防虫ネットのメンテナンスや入口の二重カーテン等で虫の侵入を防ぎましょう

(他の病害虫の防除にもつながります)



②栽培の終了した作物は、速やかに片づけましょう

放置された果実から多くの幼虫や蛹が見つかっています！



収穫後の畑に果実を放置しない！

③不要な果実は集めて埋設するか、ビニール袋に入れて密閉し虫を死滅させるなどして、虫の侵入拡大を防ぎましょう



→ビニール袋に入れてねじって固く縛り、テープでしっかりと閉じて密閉する

④適切な薬剤防除により虫の侵入を防ぎましょう



★植物防疫法に基づき散布できる農薬のリストがあります。(侵入地域に限る)

★詳しくは下記連絡先にお問い合わせください



詳しくは  
こちら！



⑤もしウリ類果実の中にウジ(幼虫)を見つけたら、すぐに下記に御連絡下さい。



## 連絡先

►病害虫防除技術センター

: 098-886-3880

►病害虫防除技術センター宮古駐在

: 0980-73-2752

►宮古農林水産振興センター農業改良普及課

: 0980-72-3149

►宮古島市農林水産部農政課

: 0980-79-7813

沖縄県病害虫  
防除技術センター  
ホームページ